

大規模地震・津波を想定した非常参集訓練の実施について

～津波等の大規模災害に備え、地域道路啓開計画における連携を確認します～

災害対策基本法および防災基本計画（中央防災会議）では、大規模災害時における緊急車両の通行ルートの確保（道路啓開等）を迅速に行うため、協議会の設置等による道路管理者相互の連携の下、道路啓開等の計画を立案する事が規定されています。

これに基づき令和5年1月に公表した釧路・根室地域道路啓開計画（初版）の実効性の向上および関係機関との連携強化を図ることを目的とした非常参集訓練を、株式会社セイコーフレッシュフーズ「釧路配送センター」において行います。

なお、株式会社セコマ、株式会社セイコーフレッシュフーズ及び釧路開発建設部は、津波等の大規模災害時に、株式会社セイコーフレッシュフーズ釧路配送センターを、道路啓開進出拠点として使用する協定を締結しています。

記

○実施日時 令和6年10月 9日（水） 13：30～15：00

○実施場所 株式会社セイコーフレッシュフーズ「釧路配送センター」（詳細は別紙のとおり）

○主 催 釧路地方道路防災連絡協議会

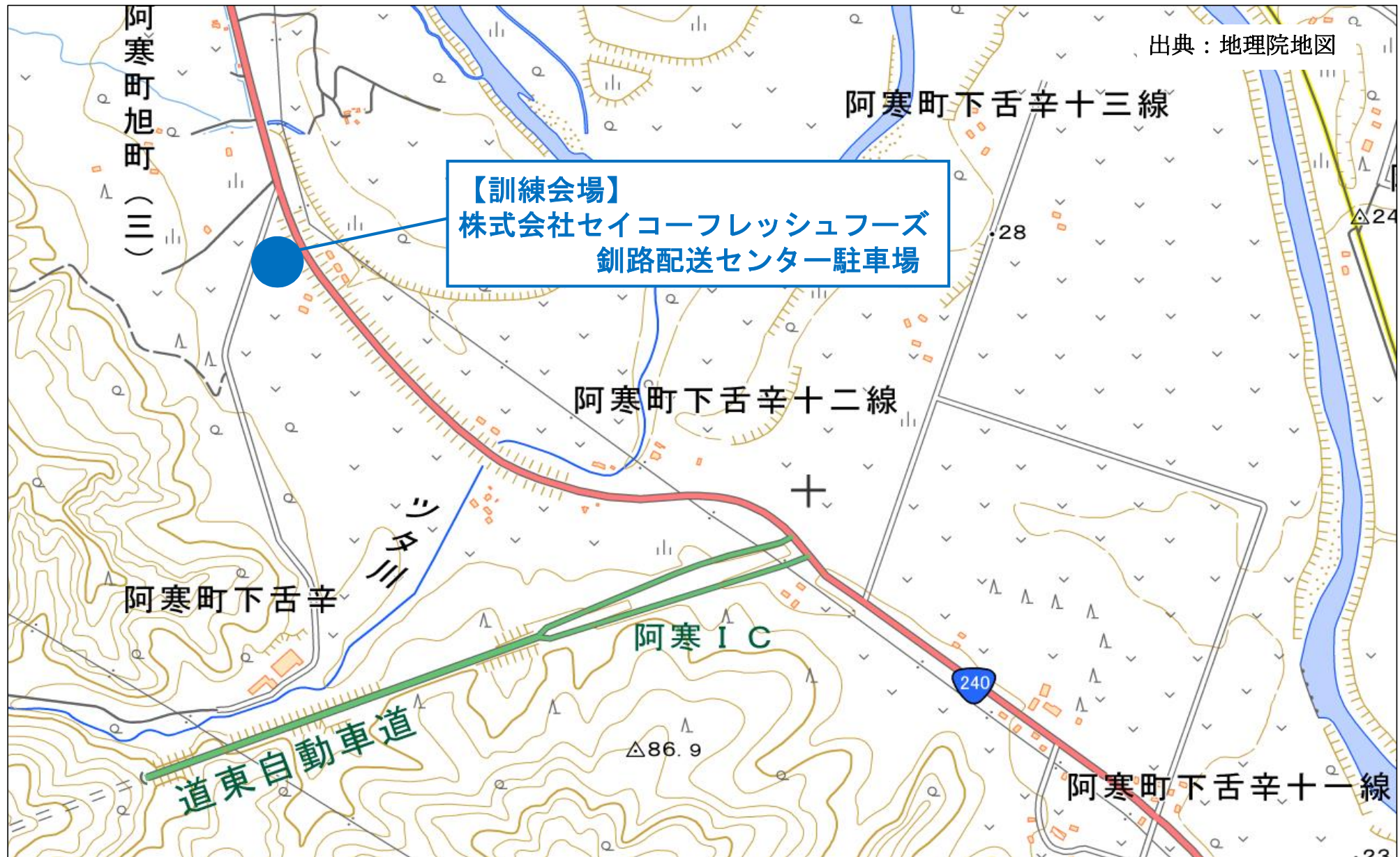
○参加機関 株式会社セコマ、株式会社セイコーフレッシュフーズ
釧路市、釧路総合振興局（釧路建設管理部）、
釧路警察署、釧路市消防本部、陸上自衛隊第27普通科連隊、日本自動車連盟、
釧路建設業協会、北海道開発局釧路開発建設部

○訓練内容 釧路・根室地域道路啓開計画における進出拠点への非常参集訓練

○留意事項 取材を希望される報道関係者の方は、10月7日（月）までに別紙5により申込み願います。
屋外での見学となりますので、外への備えをお願いいたします。
荒天、突発事象等により中止となる場合がありますのでご了承願います。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部
道路防災推進官 高橋 剛 電話 0154-24-7446（ダイヤルイン）
広報官 鈴木 亮 電話 0154-24-7354（ダイヤルイン）
釧路開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>





【訓練の目的】

訓練は、道路啓開作業に係る関係機関の災害対策用車両参集、資機材等の集積、燃料の給油等、大規模地震・津波発生時における道路啓開一次進出拠点として当該施設を使用し、実効性の向上と関係機関との連携強化を図ることを目的とする。



超巨大地震発生
大津波警報（巨大）
気象庁より発表

訓練開始（13:30）

【非常参集】13:50～

関係機関災害対策用車両参集

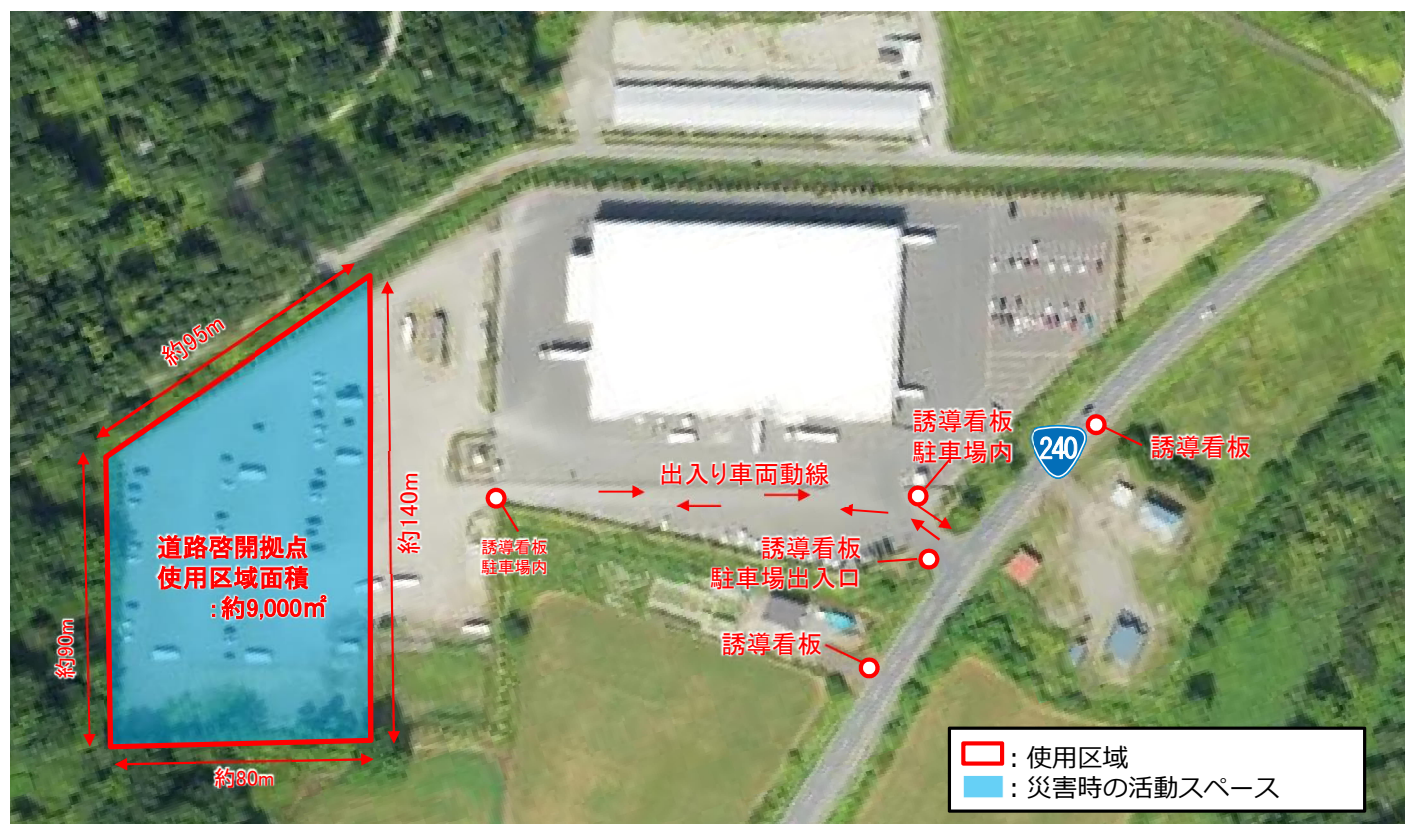


【現地連絡所開設】14:10～

関係機関情報共有会議開催



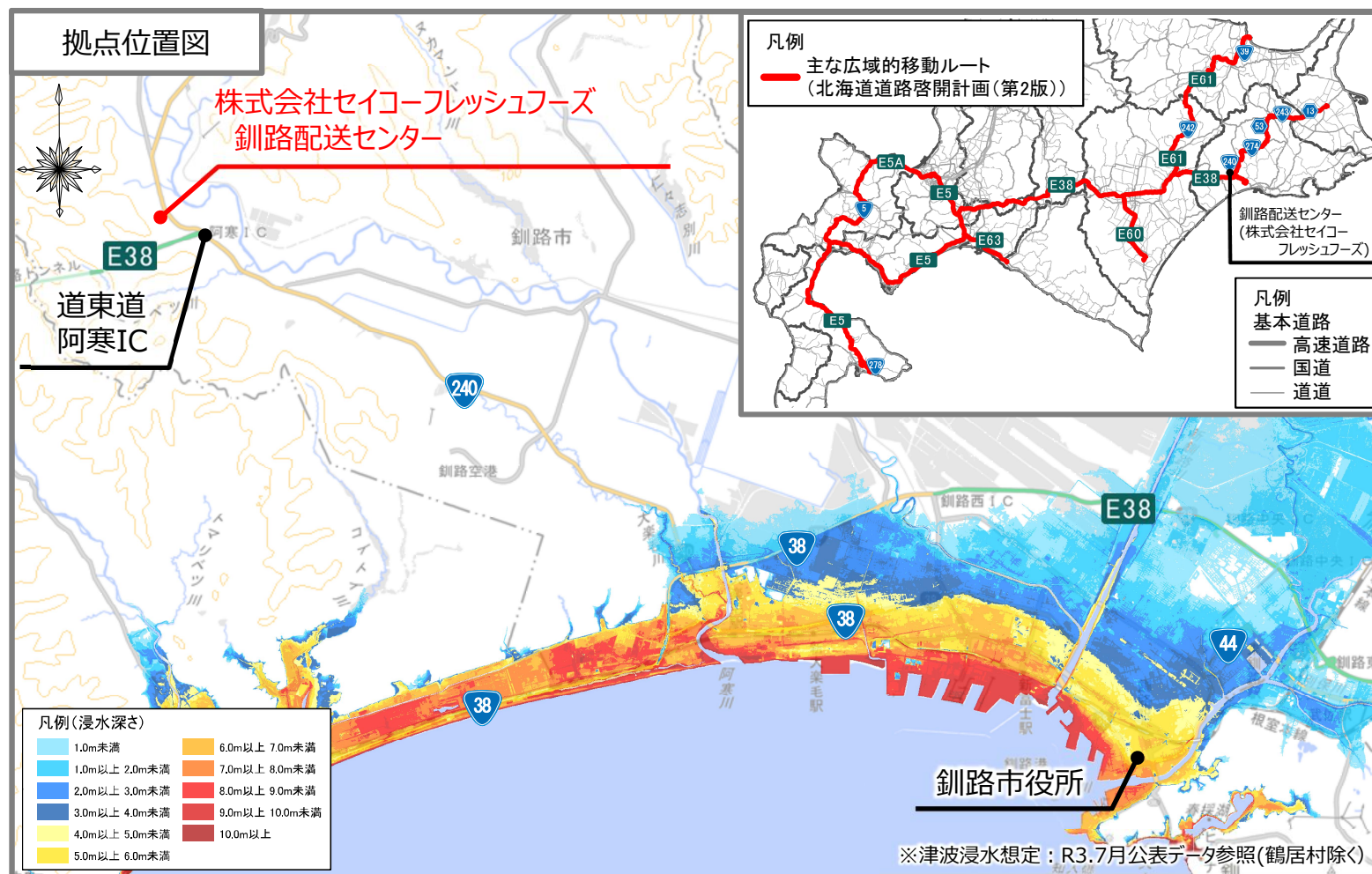
【道路啓開開始】 15:00
想定啓開ルートへ出発
（解散）



地理院地図（電子国土Web）加工

セコマグループの釧路配送センターは、甚大な津波被害が想定される釧路市街地等沿岸部から離れた内陸部にあり、広域移動ルートとして位置づけされている道東自動車道(E38)の阿寒IC近傍に位置し、発災時における被災地へアクセスするための道路啓開拠点として良好な立地条件を有しています。

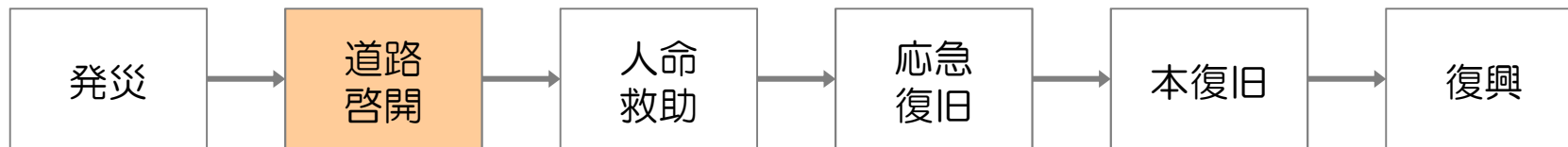
上記の背景を踏まえ、北海道開発局釧路開発建設部と株式会社セコマ及び株式会社セイコーフレッシュフーズは、令和5年1月に「大規模災害時における道路啓開拠点としての使用に関する細目協定」を締結しており、道路啓開作業に係る関係機関の車両及び資機材等の集積や燃料の給油等、大規模地震・津波発生時における道路啓開拠点として当該施設を活用します。



道路啓開とは

救命・救助活動、緊急物資支援及び被災地の復旧等を行う緊急車両通行のため、早急に瓦礫処理や簡易な段差補修等を行い、必要最低限の通行幅員による救援ルートを確保すること。

《発災から復興までのフロー》



被災直後

道路啓開作業後

FAX通信連絡票

釧路開発建設部

広報官 行

(FAX:0154-24-6920)

E-Mail:hkd-ks-info@gxb.mlit.go.jp

件名:10月9日(水) 道路啓開進出拠点非常参集訓練取材申込み

下表のとおり申込みます。

報道機関名	氏 名	電 話 番 号	車種・色・車両ナンバー

※お越しいただく車両の車種と色及び車両ナンバーをご記入して下さい。

※御記入いただいた個人情報については、本件に係る連絡以外での使用はいたしません。